

# 倉吉市教育振興基本計画（素案）の主に学校教育に関わる 内容について（第2回倉吉市学校教育審議会検討用）

※メモ欄を挿入していますのでご活用ください。

平成22年8月30日

## 目次案

- 1 策定にあたって
- 2 倉吉教育の現状と課題
- 3 倉吉市の教育方針・教育目標  
(施策体系図)
- 4 重点施策
- 5 進捗管理

## 1 策定にあたって

(今後各審議会等の意見を踏まえ、文章表記する)  
10年先を見て今後5年間で取り組む内容について

第1次倉吉市総合計画との関係に留意

教育基本法第17条2項の規定に基づくものとして策定

地域に根ざしたものにしていく

## 2 倉吉教育の現状と課題

(今後各審議会等の意見を踏まえ、文章表記する)

### 【学校教育に関連して】

#### ○学力実態について

- ・全国学力・学習状況調査や全国標準学力テストの分析等で市の学力調査を積み上げている
- ・基礎・基本に関する学習内容について本市の教育水準は概ね維持されている。
- ・全国学力・学習状況調査の結果では、知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力等に課題がある。
- ・中学校において、英語科で全国平均をやや下回る傾向が見られる。

#### ○学力と生活・学習習慣の関連について

- ・朝食を毎日食べている生徒の割合は全国より高い。
- ・テストで間違えたところを見直している生徒、家で学校の宿題をしている生徒の割合は全国より低い。
- ・学校や地域の図書館によく行っている児童、いま住んでいる地域の行事に参加している児童の割合は全国より高い。

- ・ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがある児童の割合は全国より低い。

#### ○少人数学級について

- ・少人数学級を実施することで、教師の目が行き届き、きめ細やかな指導につながっている。
- ・落ち着いた環境で学ぶことができ、子ども・保護者の安心感がある。

#### ○児童生徒の体力について

- ・本市の児童生徒の体力平均値は、全国の児童生徒の体力平均値より例年高い傾向にある。
- ・体格においては、児童生徒ともにほぼ似たような体格であると言える。
- ・食育の取り組み、運動をする習慣化により、肥満傾向・痩身傾向の児童生徒の割合が少ない。  
児童生徒の割合が多い。
- ・小学校児童の男女とも長座体前屈の数値が低く、体が硬い傾向にある。中学校生徒の持久力が全国の平均値より低い

#### ○生徒指導の実態について

- ・問題行動の発生件数は減少傾向にある。
- ・携帯電話等の普及により子ども同士のネットワークが広がり、生徒指導上の問題の広域化の傾向が見られる。
- ・家庭の環境が原因と考えられる事例が見られる。
- ・長期欠席者の改善例も多くあるが、新たな長期欠席者も少なくない。

#### ○学校公開の状況

- ・全市で学校一斉公開を実施している。
- ・学校評価の公表は市内の小中学校で100%である。
- ・ホームページの公開状況は市内の小中学校で100%である。

#### ○教育を考える会

- ・教育を考える会を開催することにより、中学生の地域行事への参加が増えたり、あいさつ運動など地域ぐるみの取り組みが活発となったりしたという地域がある。
- ・子どもに関わる大人が一堂に会して話し合うことで、今の親の悩み学校の取り組みの様子が地域に理解された。
- ・参加者の固定、地域により取り組みに差があることが課題となっている。

#### ○地域との関わりについて

- ・今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合は全国より高い。

#### ○家庭教育の状況

- ・児童生徒の家庭環境（保護者の経済的格差等）による児童への影響の懸念（基本的生

活習慣の定着、基礎学力の定着)

○学校、家庭、地域の役割の明確化

学校の役割：バランスよく知・徳・体の力を身につけさせると同時に集団の中での人間関係の基本を身につけさせる。

家庭の役割：子どもが生きていく上で必要な基本的な生活習慣や規範意識を身につけさせると同時に、心と体を休める場となる。

地域の役割：子どもが活動できる安心・安全な場を提供するとともに、地域全体で家庭での教育を支え、学校と協力して子どもを見守り、育てる。

○幼保小連携

- ・福祉部局と一体化した移行支援の取り組みは進んでいる。
- ・幼稚園・保育園、小学校、中学校のさらなる連携の強化充実が期待されている。

○給食、食育

- ・95%以上の児童生徒は朝食を毎日食べているが、夜更かしや朝食抜きなど生活習慣、食習慣の乱れが見られ、学校生活や学習に影響がある場合もある。

○教員の業務について

- ・教員個人によって差はあるものの時間外勤務が常態化しており、子どもと向き合う時間の確保が望まれている。

○児童・生徒数の推移

- ・全体として減少、大多数の学校で減少し、増加が見込まれる学校は少数である。  
今後適正な学級・学校の規模、校区のあり方についての検討が必要となってくる。

【社会教育に関連して】

《メモ欄》

---

---

---

---

### 3 倉吉市の教育方針・教育目標

#### 【教育理念】

#### 倉吉の教育方針

#### 豊かな心を持ち、個性を発揮する人づくり

#### 豊かな心

美しいものに対して美しいと感じる心  
人に対しての優しさや思いやり、人とのつながりの中に豊かさを感じる心  
物質的な豊かさだけではなく、何げない生活の中にある豊かさを感じとる心  
大地に根ざし、culture（耕す）ことによって創造することに豊かさを感じる心  
快適に働き、学び、遊び、憩うことができ、安心して暮らせることに喜びを感じる心  
まちに誇りと愛着を持って住み続けることに喜びを感じる心

#### 個性を発揮する人

一人一人の持っているかけがえのないその人のよさ、その人らしさを磨き、発揮できる人  
社会の中で自立し、社会に貢献しつつ自己実現を図る人  
文化・スポーツ・芸術や伝統芸能などで力を発揮したり、それらの良さを自分らしさとしていたりしている人  
一人一人のよさ、その人らしさを発揮できる地域・社会づくりが基盤となる

#### 【教育目標】

（各目標の説明については、今後各審議会等の意見を踏まえ、文章表記する）

#### ・幅広い知識、豊かな心、健やかな体を養う。

知・徳・体の調和のとれた人を育成  
人格の完成  
よく生きる  
人権  
人の気持ちが理解できる

#### ・個性を尊重し、創造性、自主・自律性を培う。

個性をよりよく発揮  
タフな心  
社会で自立する力  
自己実現  
社会のルール

#### ・社会の一員として、参画し寄与する態度を養う。

タフな心

社会で生きていける

社会のルール

- ・ **自然を大切にし、伝統と文化を尊重する態度を養う。**

環境がよい、純朴、素直

- ・ **郷土を愛し、他人や他地域を尊重する態度を養う。**

倉吉らしさ

倉吉にあっても、他の地域にあっても倉吉を愛する

お互いが支え合う

人権が尊重される

《メモ欄》

---

---

---

---

---

---

## 4 重点施策

---

### (1) 学校教育

**豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもの育成**  
**学校教育 自ら学び、たくましく生きる**

優しさや思いやり、そして人とのつながりの中に豊かさを感じる心を持ち、前向きに努力していくとともに困難なことでも耐える力と、新たなことにチャレンジしていく力をもつ子どもを育成していきます。

#### ○倉吉のめざす子ども像

- ・確かな学力を身につけた子ども
- ・学び方を身につけた子ども
- ・思いやりのある子ども
- ・たくましい体をつくる子ども
- ・倉吉のよさを感じ、地域で活動できる子ども

#### ○倉吉のめざす教師像

- ・児童生徒に対する教育的愛情を持つ教師
- ・教師としての専門性・指導力の向上を求め続ける教師
- ・教師文化を引き継ぎ、創造する教師
- ・社会人としての教養、人権意識を身につけた教師
- ・倉吉のよさを知り、保護者・地域とのつながりを大切にする教師

《メモ欄》

---

---

---

---

---

---

## 重点施策Ⅰ 学力向上の推進

基礎的な知識及び技能を習得させ、それらを活用して課題解決するために必要な思考力、判断力、表現力を育むとともに主体的に学習に取り組む態度を養います。

また、そのための教職員の資質、指導力の向上、細やかな指導を行う体制づくり、また特別支援教育の充実による一人一人の特性に応じたきめ細やかな指導の充実に努めます。

### 〈主要施策〉

#### ○学力向上推進支援

- ・学力実態の把握と分析、課題解決に向けた取り組みに対する支援  
(県診断テスト、標準学力テストの実施)
- ・ステップ9（市作成国算ドリル）の活用
- ・市教育委員会学校計画訪問の実施と指導助言
- ・市初等教育研究会、中学校教育振興会などにおける学力向上対策の推進
- ・ICTの活用推進
- ・授業評価の導入

#### ○わかる授業のための授業改善

- ・教職員の指導力向上（県教育センター研修等）
- ・校内授業研究会における指導助言
- ・年間指導計画の見直し等

#### ○細やかな指導を行う体制づくり

- ・少人数学級教員加配
- ・複式学級解消教員加配
- ・指導方法の工夫改善による学習指導の充実
- ・小学校教科担任制
- ・多人数による学習の長所を活かした集合学習

#### ○特別支援教育の充実

- ・校内特別支援教育指導体制の確立と指導の充実
- ・リーダー研修会の開催
- ・生涯にわたる一貫した支援：個別の支援計画、個別の指導計画作成
- ・「まなびの教室」「ことばの教室」「日本語指導教室」等
- ・市就学指導委員会の開催と適正就学の推進

### 《メモ欄》

---

---

---

## 重点施策Ⅱ 豊かな心・たくましい体の育成

読書活動や体験活動を積極的に推進するとともに、道徳教育や人権同和教育の充実を図り、豊かな心を育成します。また、運動や健康・安全についての理解を深め健康の保持増進のための実践力と体力の向上を図ります。

### 〈主要施策〉

#### ○道徳教育・特別活動の充実

- ・学校一斉公開時での公開
- ・「心のノート」の活用推進（活用事例集作成）
- ・大人から子どもたちに向けて伝えたい言葉、しぐさの活用
- ・おひさまふれあい会（小中学生と赤ちゃんとのふれあい会）の推進

#### ○読書活動の推進

- ・朝の一斉読書の実施（全小・中学校）
- ・学校図書館経営の充実（図書館経営と図書活用に関する計画訪問）
- ・学校図書館司書の全校配置及び司書教諭と学校図書館司書との連携推進
- ・学校図書館相互、学校図書館と市立図書館との連携
- ・伝えたい本をもとにした「読みたい本（推薦書）」のリスト作成・活用

#### ○人権同和教育の充実

- ・人権同和教育の題材・教材に関する研究
- ・人権同和教育を推進する体制づくり
- ・中学校区同和教育研究会の推進
- ・学校、家庭、地域の共同運営による地区学習会の推進

#### ○学校体育、健康・安全教育の充実

- ・体育及び体育的行事等の充実
- ・学校内外での外遊び、業間体育等の推進
- ・中部学校保健会の活動の推進
- ・性教育及び喫煙防止教育・薬物乱用防止教育の充実
- ・学校安全危機管理マニュアル及び安全マップ等による安全教育の推進
- ・スクールガード等学校支援ボランティアの協力等地域ぐるみの学校安全組織の活動推進、登下校時の児童生徒の安全確保の推進

#### ○情報教育の推進

- ・パソコンや携帯電話の正しい活用の理解促進
- ・情報モラル教育の推進

#### ○体験活動・文化芸術活動の充実

- ・日常的な生活体験の重視と自然体験、社会体験、宿泊体験等の推進
- ・職場体験活動の推進
- ・文化・芸術に触れる機会の確保
- ・博物館、図書館、民俗資料館の活用

#### ○相談体制の充実、問題行動の未然防止及び進路指導の充実

- ・鳥取県中部子ども支援センターの充実
- ・不登校対応教員加配の活用



- ・スクールカウンセラーの配置の継続
- ・心の教室相談員、子どもと親の相談員の配置の継続
- ・生徒指導対策推進会議の開催

## 《メモ欄》

---

---

---

### 重点施策Ⅲ 倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成

子どもたちが倉吉の自然や歴史、文化などに誇りと愛着が持てるよう、倉吉のよさを子どもたちに伝えるため、地域の特色を生かし、人材や歴史、自然等の倉吉の財産を子どもたちが「知る・楽しむ・育む」ことのできる取り組みを推進します。

#### 〈主要施策〉

##### ○倉吉独自の教材づくりの推進

- ・郷土資料「私たちの倉吉」の改訂・活用
- ・中学生版「倉吉学入門（仮称）」の作成
- ・「菜の花プロジェクト」など学校と地域が連携した取り組みの推進

##### ○地域の人・もの・ことがらに触れる教育活動の推進

- ・各教科、総合的な学習の時間の年間指導計画などへの位置づけ
- ・地域の素材や環境を活用した体験的な学習の推進
- ・地域コーディネーターを核とした学校応援団組織づくりと活用
- ・博物館や歴史民族資料館等市の文化・芸術施設等の積極的活用
- ・伝統的建造物群を活用した体験活動の推進

##### ○倉吉らしさを取り入れた教育活動の実施

- ・倉吉市小中学生リーダー会議（淀屋サミット）の開催
- ・学校支援ボランティア等地域人材の積極的活用
- ・公民館等関係機関との連携推進
- ・商工会議所との連携（親子歴史まち並み産業見学教室等の開催）

## 《メモ欄》

---

---

---

#### 重点施策Ⅳ 地域と連携した開かれた学校づくりの推進

保護者や地域に積極的に情報を公開するとともに、学校評価をさらに推進し、各学校が創意工夫のもと地域の実態に応じた特色ある教育活動を展開し、活力ある学校づくりができるよう地域の人が学校運営に参画する体制づくりを推進します。

##### 〈主要施策〉

###### ○開かれた学校づくりの推進

- ・学校評価の実施と活用
- ・学校一斉公開の継続実施
- ・学校評議員制度の効果的活用
- ・学校ウェブページの効果的活用

###### ○学校・家庭・地域が一体となった取り組みの推進

- ・「子育て十か条」の活用
- ・スクールガード等学校支援ボランティアの協力等地域ぐるみの学校安全組織の活動推進、登下校時の児童生徒の安全確保の推進（再掲）
- ・家庭教育協力推進企業制度の活用
- ・（地域行事等での子どもの出番づくり）

###### ○地域の人が学校運営に参画する体制づくりの推進

- ・地域と学校をコーディネートする仕組み作り  
（倉吉版学校支援地域本部（仮称）「市民による地域学校」の設立に向けての検討）
- ・各地区での教育を考える会の開催

##### 《メモ欄》

---

---

---

#### 重点施策Ⅴ 家庭教育の充実

家庭教育の重要性を保護者が自覚し、家庭での基本的な生活習慣や学習習慣の確立等について取り組めるようにしていくとともに、相談体制の整備など保護者が子育てしやすい体制づくりを推進していきます。

##### 〈主要施策〉

###### ○子育て支援体制づくりの充実

- ・「倉吉子育て帳」の作成・活用
- ・「倉吉子育て十か条」の普及
- ・（放課後児童クラブ等の充実）

###### ○保護者の子育て相談体制の整備・充実

- ・幼稚園・保育園、小学校、中学校との相談体制の継続
- ・中部総合教育相談センターの設置・活用
- 子育て支援に向けた企業との連携
  - ・家庭教育協力推進企業制度の活用（再掲）

《メモ欄》

---

---

---

#### 重点施策Ⅵ 幼児教育の充実

保育園・幼稚園と小学校の連携を充実させ、基本的な生活習慣の定着や規範意識の育成及び他者との関わり等について幼児期の教育の充実を図ります。また、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図るため、教職員の交流により、教育・保育内容の相互理解及び指導の在り方についての研究を行います。

〈主要施策〉

- 幼稚園・保育園、小学校の連携推進
  - ・「倉吉市幼児教育研究会」の設立、連携の強化
- 幼児の子育て支援体制の継続・充実
  - ・系統的な子育て相談体制の確立（乳幼児・5歳児検診、就学時健診等）
  - ・中部総合教育相談センターの設置・活用
  - ・「倉吉子育て帳」の作成・活用（再掲）

《メモ欄》

---

---

---

## 重点施策Ⅶ 給食の実施、食育の推進

豊かな心と体、望ましい食習慣等を育むため、給食の充実や食育の推進を図ります。

〈主要施策〉

- 適切な栄養の摂取ができる給食の実施
  - ・栄養摂取量やバランスが取れた安全な給食の実施
- 豊かな心、望ましい食習慣を育む食育の推進
  - ・親子で学ぶ食の教室（小学1年生全クラス）の継続実施
  - ・栄養教諭等による給食時指導、教科等での指導の継続実施
  - ・地産地消率の向上・充実
- 会話のはずむ給食時間のための支援
  - ・人気メニュー、地産食材メニュー、郷土食等の実施
  - ・給食センターだよりによる食に関する情報提供
- 食物アレルギー対応の実施
  - ・除去食、代用食対応
  - ・アレルギー食材の情報提供

## 重点施策Ⅷ 機能的な学校運営体制と特色ある学校づくりの推進

学校長のリーダーシップのもと機能的な学校運営体制を確立し、教師の指導力の向上と多忙化を解消するとともに子どもと向き合う時間を確保します。

〈主要施策〉

- 学校長のリーダーシップによる特色ある学校づくりの推進
  - ・管理職研修会、校長会の活用
  - ・学校評議員の活用
  - ・学校評価の充実
- 教師の指導力の向上と多忙化解消による子どもと向き合う時間の確保
  - ・学校組織マネジメントの活用
  - ・地域と学校をコーディネートする仕組み作り  
（倉吉版学校支援地域本部（仮称）「市民による地域学校」の設立に向けての検討）  
（再掲）
  - ・研修の充実（若手、中堅、管理職、職務）

《メモ欄》

---

---

---

## 重点施策Ⅸ 教育助成の充実

学校や地域がより一層輝きを放つために、教育研究を実施すると共に、研究団体等や就学援助事業等に関する援助を行います。

〈主要施策〉

○教育研究団体等への援助

- ・倉吉市初等教育研究会、倉吉市中学校教育振興会への援助
- ・小・中学校体育連盟等事業
- ・連合音楽会、金管バンドフェスティバル、中学校文化連盟等事業

○就学援助事業等の周知と適切な執行

- ・就学援助事業
- ・遠距離通学費補助
- ・特別支援教育就学奨励費
- ・へき地教育援助費

《メモ欄》

---

---

---

## (2) 社会教育

あらゆる世代が豊かな心を育む環境づくりの推進

社会教育 いつでもどこでもだれでも、ともに学ぶ楽しむ

【生涯学習】

【図書館】

【博物館・文化財】

【体育・スポーツ】

### (3) 倉吉市教育振興基本計画の推進に向けた体制づくり

- 倉吉市教育委員会の活性化
  - ・教育に関する事務の点検・評価の推進、委員の活動強化
- 学校教育施設・社会教育施設の整備運営
  - ・河北中学校移転、耐震化の推進

### (4) 学校・学級の適正規模、校区のあり方についての検討

児童生徒数の減少を踏まえ、子どもたちが望ましい成長をするための学校・学級の適正な規模、また校区の弾力的な運用、学校選択制のあり方について検討するとともに、検討した結果について広く市民の意見を聞き、今後の方向性を出していきます。

**○学校・学級の適正規模、校区の再編を含めた校区のあり方について原案を出すものとします。**

## 5 進捗管理

本計画の重点施策を着実に推進していくため、「倉吉市教育振興基本計画の重点施策に係る実績及び評価表」を作成し、毎年度、進捗状況の点検を行います。

この度の倉吉市教育振興基本計画は、5年間に取り組むべき具体的方向性について示すものであることから、策定から5年後を目途に見直しを行います。しかし、一方で、急速に変化する社会情勢の中で、対応すべき教育課題も変化していくことが見込まれることから、この計画の実施期間においても、必要に応じて新しい教育課題に対する検討を進めるなど、迅速かつ的確な対応を行っていきます。

《メモ欄》

---

---

---

---

---

---